

3 みどり

令和7年2月28日
みどり幼稚園



保育目標 (3月)

- *ひな祭りに参加し、お互いの成長を喜びあう。
- *お世話になった年長組さんに感謝の気持ちを持ちながら、お別れ会の練習に取り組む。
(年少・年中組)
- *卒園に向けた活動に取り組みながら“卒園”を意識し、友達どうしの関わりを深める。
(年長組)
- *一年間の成長を喜び合いながら、進級に期待をふくらませる。
- *身近な自然の変化に興味・関心をもち、春の訪れを喜ぶ。



3月11日(火)お弁当の日
飲み物も忘れずをお願いします。

【3月の園行事】



月	火	水	木	金	土
					1
					預かり保育
3	4	5	6	7	8
ひなまつり 集会			英語教室 (年中組)	誕生会 (3月)	休園
10	11	12	13	14	15
	お別れ会 お弁当の日		英語教室 (年少組)	11:30 帰り	卒園式 (年長組) (年少・年中組)
17	18	19	20	21	22
振替休日	11:30 帰り	11:30 帰り	春分の日 (休園)	修了式 11:30 帰り	休園

いはい春、3月を迎えます。

「あっ、カブトムシのにおいがした。」と保育室のガラス戸を開けたとたんつぶやいた子がいました。土のにおいと枯れ草のにおいの混ざったような外のにおいをこれまでの経験から、上手に言い表したなあと感心してしまいました。

さて、3学期は季節の行事を追うごとにこの1年間の子どもの成長が感じられるいちばん嬉しい時期です。もうすぐ行なわれる「お別れ会」は年中組さんの司会進行のもとそれぞれのクラスで練習したことを発表し年長組さんを送ります。鍵盤ハーモニカで初めての演奏をする年少組さん。年長組さんのようにになりたいと思いながら演じる年中組さんのオペレッタなど今は「お別れ会」に向けて意欲的に練習しているところです。

園医の黒田先生、長い間ありがとうございました。

みどり幼稚園創立当初から園医としてお世話になりました黒田正宏先生が今年度でご勇退なさいます。初代父母の会会長としてもご活躍くださいました。内科検診の時は「みどり幼稚園の子どもたちはみんなしっかりとしていますね。」といつもおっしゃってください、幼稚園の子どもたちの健康、衛生、安全に気を配ってくださいました。

今回、年長組さんの「お別れ会」に黒田先生をご招待しております。皆で感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

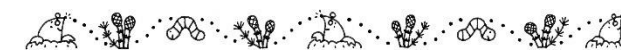
学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

2月にお渡ししました学校評価アンケートを集計致しました。集計結果は別紙でお伝えしております。今回、何年かぶりに自由記述を設けましたところ、たくさんのご意見・ご感想をいただき、ありがとうございました。ご要望にはできるだけ改善できるよう検討してまいりたいと思います。そして、いちばん嬉しく思いましたことは幼稚園を応援してくださるあたたかい励ましの言葉が数多くあったことです。教職員、皆、新たな力をいただきました。子どもたちひとりひとりの心に寄り添い、一日一日をていねいに過ごす。生きる力の根っこを丈夫に育てていきたいと思っています。

これからもお互いの信頼と信頼で結ばれた幼稚園となりますよう力を尽してまいります。ありがとうございました。

園長 正部家 朱美

【4月の園行事】



9	水	始業式 11:30 帰り * 令和6年度のバス時刻で運行します。
10	木	令和7年度入園式 * 在園児休園
11	金	11:30 帰り * 令和7年度新バスコースで運行
14	月	13:50 帰り・給食開始・家庭訪問開始
25	金	保育参観及び父母の会総会
30	水	お弁当の日



令和5年度 自己評価報告書

令和6年4月5日
学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	特別な支援を必要とする子どものための園内の支援体制	B	保護者や施設関係者と面談や見学を通して子どもについての情報交換を行うことができた。 個別の支援計画を作成して園内での共通理解はできたが、どんな関わりが有効であったかなど具体的な話し合いも今後は必要となってくると考える。
2	教育の質のための研修の充実を図る	A	自ら研修したいことを積極的に学び、日々の保育に生かそうとする姿勢があった。園内研修は外部研修の報告が主だったため、お互いに意見を出し合える研修となるよう工夫していきたい。
3	子どもの主体性を伸ばす保育を目指す	B	運動会、音楽会の環境（会場）の変化にともなって行事の内容等工夫して行うことができた。 今後は子どもたちの主体性をより伸ばしていくという視点で遊びや行事の持ち方の環境作りを工夫していきたい。

評価（A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	3つの評価項目はそれぞれ具体的な方法で取り組み成果が認められた。また、新たな課題も見いだし、全体として次のステップへ進もうとする意見もあった。行事等については工夫して行うことができた。


5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園内研修の充実	特別な支援の必要な子どもたちについての話し合いも含め、短時間でも教員が意見交換し研修できる工夫をする。
2	主体的な遊びの環境を工夫する	自由遊びの時間など、子どもたちの遊びがより主体的に発展していくものとなるよう環境の設定を工夫する
3	からだを動かす遊びの工夫	意図的にからだを動かす時間を作り、体幹を鍛えるように正しい姿勢を保てるようにする。

6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) 特別な支援の必要なお子さんへの配慮は園で十分研修し受け入れ体制を整えていると思われる。支援の必要なお子さんの保護者への関わりについても、今後は大事になっていくのかと思う。
- (2) 園での子どもの様子を知りたくなる親の気持ちはよく理解できるので、園バス利用のため、あまり園に来ることのない保護者に対しては、特に連絡帳などを通して子どもの様子を伝えてもらえると安心できるのではないかと思う。
- (3) コロナ禍で途切れていた行事も行えるようになり、行事を通して子どもたちや父母との交流がもてるようになってきている。

令和6年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

この度はアンケートにご協力くださりましてありがとうございます。集計の結果が出ましたのでお知らせします。全保護者34名の皆様からご回答いただくことができましたこと感謝申し上げます。今回もアンケートの集計は百分率ではなく実数を表示しました。A（そう思う）B（そう思うことが多い）の合計が34名の項目は 、A・B合わせて30名～33名◎、25名～29名○としています。

○ 毎年、身近な人や教職員にあいさつをするという項目が苦手とする子どもたちが多いような結果となっています。人と人との関わりに安心感をもち、親しみをもってあいさつできるよう見守っていき

たいと思います。
○ からだを動かして遊ぶことが好きな子どもが多い一方で、あまり、からだを動かしたがない様子もときどき見られます。楽しみながらたくさんからだを動かす機会を増やしていきたいと思

在籍者数 34名
回答者数 34名

	評価項目	A	B	C	D	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	25	8	1	0	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	27	7	0	0	
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	31	3	0	0	
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	22	11	1	0	◎
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	26	7	1	0	◎
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	25	8	1	0	◎
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	21	12	1	0	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた(年長組のみ)	9	1	0	0	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている(年長組のみ)	7	2	1	0	◎
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	31	3	0	0	
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	21	11	2	0	◎
12	自分でできることは自分でしようとしている	14	18	1	0	◎
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	15	16	3	0	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	8	15	10	1	△
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育ったりしてきている	21	9	4	0	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	22	11	1	0	◎
17	生命を尊重する心や自然を大切にす気持ちが育つような取り組みがされていた	27	5	2	0	◎
18	幼稚園は、地震・津波・火災・不審者などに対する防災に取り組んでいる	26	8	0	0	
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	28	6	0	0	
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	28	5	1	0	◎
21	幼稚園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	31	3	0	0	
22	教育方針や教育目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	28	5	1	0	◎
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便り等で分かりやすく伝えている	29	4	1	0	◎